

予防接種を受けましょう

予防接種の接種間隔

今回受ける 予防接種

生ワクチン	
定期	BCG・水痘 麻しん風しん混合(MR) 麻しん・風しん
任意	おたふくかぜ ロタウイルス

接種した翌日から
かぞえて
27日以上あける

次回受ける 予防接種

不活化ワクチン
生ワクチン

今回受ける 予防接種

不活化ワクチン	
定期	二種混合(DT) 日本脳炎 B型肝炎 不活化ポリオ(IPV) 4種混合(DPT+IPV) Hib・小児用肺炎球菌 子宮頸がん(HPV) 65歳以上のインフルエンザ 高齢者肺炎球菌
任意	65歳未満のインフルエンザ A型肝炎

接種した翌日から
かぞえて
6日以上あける

次回受ける 予防接種

不活化ワクチン
生ワクチン

※同じ種類のワクチンを複数回接種する場合は、それぞれの定められた間隔をまもる。

予防接種を受けるときは

- 当日は朝からお子様の状態をよく観察し、普段と変わらないことを確認し体調が悪いと思ったら無理をせずに見合わせましょう。
- お子様の普段の状態をよく知っている保護者の方が連れて行きましょう。
- 予診票はお子様を診察して接種する医師への大切な情報です。責任を持って記入し、母子健康手帳と一緒に必ず持参しましょう。
- 受ける予定の予防接種について、市から配られている『予防接種と子どもの健康』をよく読み、わからないことは、接種前に質問しましょう。
- 予防接種を受けた後、30分間は接種場所でお子様の様子を観察し、寄り道せず帰宅しましょう。
- 接種当日は、入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすったり、激しい運動はさけましょう。

※里帰り出産等で、弘前市以外の市区町村の医療機関でお子様の定期予防接種を希望される方、その他予防接種に関するお問い合わせは、弘前市保健センターにおよせください。

◎弘前市では、転入されたお子様へ予防接種の実施状況調査を行っています。ご協力をお願いいたします。

(予防接種の受けられる医療機関 20ページ～23ページ)

おたふくかぜ予防接種

接種期間は、4月1日から翌年3月31日まで。対象者には、お知らせを送付します。

接種対象者	接種回数	接種料金	備考
① 1回目の接種となる生後12か月～24か月未満の幼児 ② 翌年小学校入学予定の5歳～7歳未満の幼児	年度内 1回	自己負担金 4,000 円 (生活保護世帯者は無料)	おたふくかぜにかかったり、ワクチンを 2回接種した幼児は除きます。

小児（未就学児）インフルエンザ予防接種

接種期間は、10月1日から翌年1月31日まで。対象者には、無料券を送付します。

接種対象者	助成金額	備考
弘前市に住所を有し、生後6か月児～7歳未満の未就学児 (平成25年4月2日～平成31年(2019年)6月30日生まれまで)	指定医療機関で2回接種のところ、 1回接種分が無料	接種時はワクチン接種助成券と母子健康 手帳をお持ちください。

高齢者インフルエンザ予防接種

接種期間は、11月1日から12月31日まで。くわしくは、各指定医療機関へ直接お問い合わせください。

接種対象者	接種回数	備考
インフルエンザの予防接種は、接種を希望する方のみを対象とします。 体調のよい時に指定医療機関で診察を受け、十分理解した上で接種しましょう。 ① 65歳以上の方 ② 60～65歳未満の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に、自己身の日常生活活動が極度に 制限される程度の障害を有する方、及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活が ほとんど不可能な程度の障害を有する方（障害1級程度）	1回	自己負担金 1,600 円（生活保護受給者無料） 接種時は保険証をお持ちください。 ②に該当する方は、医師の証明書または身体障害者福 祉手帳をお持ちください。 ※指定医療機関以外で受けた場合は、全額自己負担と なります。

高齢者肺炎球菌感染症の定期予防接種

接種期間は、4月1日から翌年3月31日まで。対象者には、お知らせと予診票を送付します。くわしくは、各指定医療機関へ直接お問い合わせください。

	年齢	接種対象者	接種回数	接種料金
①	65歳	昭和29年4月2日～昭和30年4月1日	1回	自己負担金 5,000 円（生活保護受給者無料） 接種時は保険証および予診票をお持ちください。 ③に該当する方は、医師の証明書または身体障害者福祉 手帳をお持ちください。 ※過去に23価肺炎球菌ワクチンを接種したことのある 方及び、指定医療機関以外で受けた場合は、全額自己 負担となります。
	70歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日		
	75歳	昭和19年4月2日～昭和20年4月1日		
	80歳	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日		
	85歳	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日		
	90歳	昭和4年4月2日～昭和5年4月1日		
	95歳	大正13年4月2日～大正14年4月1日		
	100歳	大正8年4月2日～大正9年4月1日		
②	大正8年4月1日以前に生まれた101歳以上となる方（今年度のみ）			
③	60～65歳未満の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に、自己身の日常生活活動が極度に制 限される程度の障害を有する方、及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほと んど不可能な程度の障害を有する方（障害1級程度）			

定期予防接種スケジュール

定期予防接種は、市が委託している指定医療機関で一年間を通して無料で接種できます。（個別接種です。）

予防接種を受ける際は、各医療機関によって接種日や接種時間が違いますので必ず確認してからお出かけください。（医療機関は20～23ページをご参照ください）

望ましい接種時期に受けられなかった方も医療機関に相談をし、早めに計画をたてて受けましょう。

ワクチン		1 か 月	2 か 月	3 か 月	4 か 月	5 か 月	6 か 月	7 か 月	8 か 月	9 か 月	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 歳	19 歳	標準的な時期	受ける回数および間隔	
B型肝炎			↓	↓				↓																						生後2～9か月未満	計3回／27日以上の間隔で2回、その後1回目から139日以上あけて1回	
ヒブ			↓	↓	↓						↓																			初回は生後2～7か月未満 ※1	計4回／初回は27日以上（標準的には27〈20〉～56日）の間隔で3回、その後7か月以上（標準的には7～13か月）あけて追加1回	
小児用肺炎球菌			↓	↓	↓						↓																			初回は生後2～7か月未満 ※1	計4回／初回は27日以上の間隔で3回、その後60日以上あけて1歳以降に追加1回	
4種混合 〔ジフテリア（D） 百日ぜき（P） 破傷風（T） 不活化ポリオ（IPV）〕	3種混合 （DPT） ポリオ （IPV）	1期	↓	↓	↓						↓																			生後3か月～7歳6か月未満	生後3か月～1歳に 最初の3回を	計4回／20日以上（標準的には20～56日）の間隔で3回 3回目の後は6か月以上（標準的には1年～1年6か月）あけて1回
2種混合 〔ジフテリア・破傷風〕		2期																												11歳～13歳未満	11歳	1回
BCG					↓																									生後3か月～1歳未満	生後5～8か月未満	1回
麻しん風しん混合 又は 麻しん・風しん		1期									↓																			1歳～2歳未満	1歳になったらできるだけ早く受けましょう！	1回
		2期																												5～7歳未満で翌年小学校入学の子 ※幼稚園などの年長児の時 （平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれの子）	4月から6月の期間に できるだけ接種	1回
水痘											↓	↓																		1歳～3歳未満	初回は1歳～1歳3か月未満	計2回／1回目から3か月以上（標準的には6～12か月）あけて計2回
日本脳炎 ※2		1期									↓	↓	↓																	生後6か月～7歳6か月未満	3歳 4歳	1期初回：6日以上（標準的には6～28日）の間隔で2回 1期追加：初回終了後、6か月以上（標準的にはおおむね1年）後に1回
		2期																				↓								9歳～13歳未満	9歳	2期：1回
子宮頸がん予防 ※3																														小学6年生～高校1年生	13歳となる日の属する 年度の初日～末日まで	計3回　※女子のみ

↓ 接種

対象年齢

望ましい接種時期

※1 初回接種が7か月未満に完了しなかった場合は、接種回数が異なります。かかりつけ医に相談しましょう。

※2 平成17年度の積極的勧奨差し控えにより接種機会を逃した平成11年4月2日から平成19年4月1日生まれの方で4回の接種が終わっていない方は、弘前市保健センターへお問い合わせください。

※3 平成25年6月から積極的な勧奨は差し控えていますが、対象年齢内に定期として接種できます。